



社会福祉法人 牧之原市社会福祉協議会（略称「社協」）

ふくしだより

第167号
令和4年3月発行

ふくしだよりはみなさまからいただいた会費と赤い羽根共同募金で発行しています（再生紙）

最新情報更新中

コロナに
負けない！
再企画！

住田裕子と未来を描こう！おすすめ講演会 **参加無料**

壮年熟年活躍プロジェクト
牧之原市

セカンドライフは イキイキライフ！

日時 令和4年6月25日(土) 13:30～15:30(13:00開場)

会場 牧之原市相良総合センターい〜ら 館内では、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しています。事前の検温とマスク着用にご協力をお願いいたします。

申込期間 令和4年5月9日(月) (9:00～) ▶ 令和4年6月3日(金)

あなたの活躍で、牧之原市を変えていきませんか？

「みんなで築く健康長寿のまち」を目指して、
地域で元気に輝くシニアになるための秘訣を
住田さんに聞いてみましょう！

6月には
お会いできるのを
楽しみに
しています！

講師 住田裕子氏 / 弁護士

～生涯現役で活躍する秘訣・社会参加の重要性について～

昭和26年6月21日、兵庫県加古川市生まれ。東京大学法学部卒業。昭和54年東京地検検事に任官し、以後、大阪等各地の地検検事として転勤を重ね、昭和62年に女性初の法務省民事局付検事として民法・国際私法等の改正を担当。平成2年に全庁女性初の法務大臣秘書官に就任。その後、司法研修所教官等を経て、平成8年弁護士登録し、さまざまな公職や獨協大学特任教授などを歴任。現在、NPO法人長寿安心会の代表として安全安心な長寿社会づくりのために奮闘中。「住田裕子の老後安心相談所」「住田裕子の離婚相談所」「シニア六法」などの著書(共著を含む。)・論文多数。同業の夫との間に2子あり。



©牧之原市農業振興協議会



主催 牧之原市・牧之原市社会福祉協議会・静岡県

「大人のふくし寺子屋」を開催！！

令和4年1月12日に坂部むつみセミナーの皆さんと共に、「災害から地域の支え合い」について学びました。

01 災害についての講話

静岡県中部地域局の藤田和久さんを講師に招き、昨年5月に牧之原市で発生した突風災害についての講話を行いました。

突風が発生した原因は、日本海側に発生した低気圧の影響で大気が不安定になった事や積乱雲が付近を通過した事が原因になったと考えられており、突風も日本ではあまり例を見ないほどの勢力となりました。

一夜明けた被災地ではGWやコロナ禍の中にあるにも関わらず、連日地域住民の方々がボランティアに参加してくださり、迅速に復旧作業が進みました。

今回の災害を通じて平常時からの地域の繋がりがいかに重要であるかを改めて学ぶ機会となりました。



02 クロスロードゲーム

クロスロードゲームとは参加者が出題された事例を自身の問題として捉え”Yes””No”で解答し、意見交換をしながらゲームを進めていくものです。

例を挙げると「災害時に食料の配布が行われたが30名いる中で20名分しかない。食料をもらいに行くか、行かないか」というものがあります。この事例は実際に被災地で起こりうるものですが、ゲームを用いることによって身近に考えることができます。

今回クロスロードを行った事で”Yes””No”の双方の視点から災害に関する考え方を学ぶことが出来ました。また災害に関する知識をより深めることが出来たのではと思います。



03 熱海市土砂災害の社協支援報告

牧之原市社協から、昨年7月に東部豪雨により発生した「熱海市土砂災害」における「伊豆山地区災害ボランティアセンター運営支援」の報告を行いました。

「災害ボランティアセンター」とは「災害発生時のボランティア活動を効率よく推進するための活動・情報を集約する場所」で社協がその役割を担っています。

今回の災害で牧之原市社協からも2名の職員が被災地へ出向き、実際に運営支援活動に参加しました。支援活動を行う中で、普段から住民間の繋がりがいかに大切なのかを改めて認識しました。



相良高校福祉教育

今年も、福祉について学ぶことを希望した3年生を対象に全6回の福祉教育を実施しました。

地域にどのような人たちが生活しているのかを知って自分たちにできることや支え合いの大切さについて考え、学ぶ機会としました。



第1回 「牧之原市の現状や福祉事務所、社協の役割について」

福祉事務所では様々な福祉分野の業務を担っていること、社協からは共同募金、地域支え合い、生活困窮、権利擁護の4つが地域づくりに繋がっていることをお伝えしました。

日頃から地域の人とコミュニケーションをとるなど、今の自分でもできることが沢山あると学びました。

第2・3回 「高齢者・生活困窮者について」

高齢者については牧之原市の高齢者の現状や心身の変化を学びながら、どのような協力ができるのかグループで話し合いました。生活困窮者については、2つのケースを通じて感じたことや生活困窮者に対するイメージの変化等を共有しました。



第4回 「防災について」

防災については市の危機管理課より、牧之原市の防災対策や災害派遣報告を通じて、できること知っておいてほしいことのお話がありました。

私たちが率先して助け合うことが大切なんだと感じました。自分にできることはなにか考えたいです。

第5回 「障がいについて」

障がいについては障害者差別解消法のお話や当事者講師の方からは障がいを知る大切さを学ぶことができました。



第6回 「まとめ」

第5回までの福祉教育を通じて学んだことや感じたこと、そこから自分にできそうなことをグループで共有し、発表しました。

私は、福祉とは高齢者のことだけだと思っていたけど、多くの福祉があることを知ることができてよかったです。

今回、福祉教育を通じて、“ふくし”を身近に感じてもらうことができ、地域住民の一員として、自分たちにできることは何だろう？と真剣に考える姿勢が見られました。

これから社会人、学生等になっていく皆さんには、環境が変化しても地域の人や周囲の人が“しあわせ”を感じられるように行動してもらい、活躍して行ってほしいと思います！ありがとうございました。



令和3年度

赤い羽根共同募金活動報告

10月1日から12月31日にかけて実施しました赤い羽根共同募金運動では、地域の皆様方から下記のとおり多額の募金へのご協力をいただき、ありがとうございました。今年度ご協力いただきました募金は、次年度の社会福祉協議会で実施します地域福祉事業や生活困窮世帯への支援、地域の福祉施設等に配分され、地域福祉推進のために活用させていただきます。

（ 令和3年度赤い羽根共同募金集計額 **5,257,037円** ）

一般募金

区分	金額	備考
戸別募金	3,742,720円	11,001世帯
法人募金	633,000円	164法人
学校募金	105,732円	7小学校 2中学校 2高等学校
職域募金	50,772円	牧之原市役所、静岡銀行（榛原支店・相良支店・御前崎支店）、社協職員
その他の募金	66,933円	社協窓口等、地区社協、郵便局、一般寄付者、自動販売機
合計	4,599,157円	

地域歳末たすけあい募金

区分	金額	備考
戸別募金	657,880円	11,001世帯
合計	657,880円	



法人募金報告

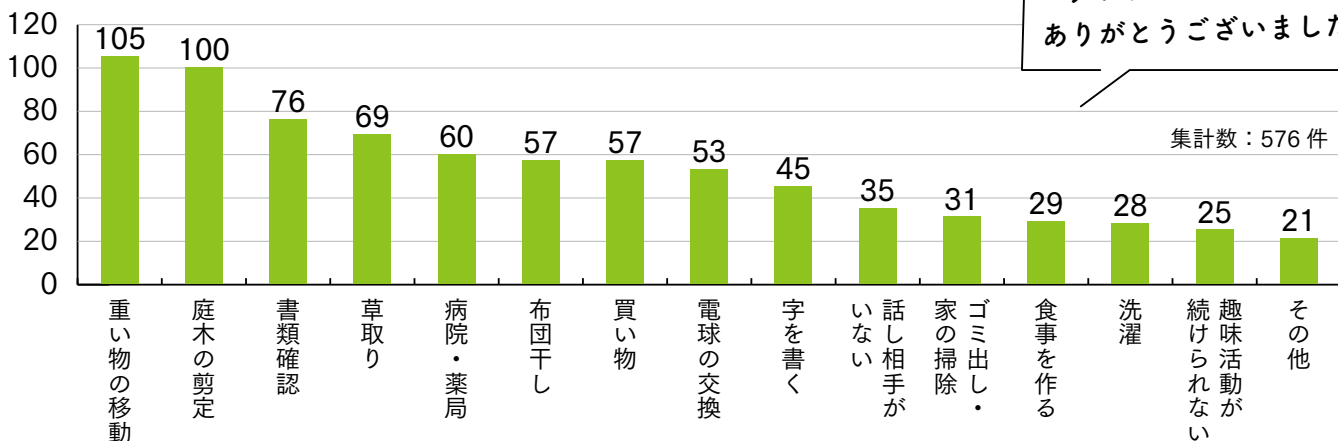
(R3.12.24以降にご協力いただいた事業所)

赤い羽根共同募金（法人募金）へのご協力
ありがとうございました。

(有)エス・アール・アイ（敬称略）



牧之原市困りごとアンケート集計結果！



地域のシニア世代を対象に「日常生活を送る上で感じる、ちょっとした困りごと」について、サロンや地域の場に出向きアンケートを実施させて頂きました。

今後の日本は超高齢社会となり、少子高齢化が進むにつれて高齢者を支える生産年齢人口も年々減少していきます。こうした現状を「自分ごと」と捉え、私たち市民がそれぞれの役割を持ち寄って、ときに支え、ときに支えられる「お互い様」の関係性を築くことで、一人ひとりが自立し、住み慣れた家で安心して、生き生きとして生活を続けられる地域になっていくのではないのでしょうか？

このような「困りごとの解決に向けて」取り組む活動について、牧之原市社協（生活支援コーディネーター）はお手伝いをしています。

令和3年度 牧之原市社会福祉大会表彰者

日ごろ地域福祉にご尽力いただいている社会福祉功労者の功績に対し、社協会長から表彰状・感謝状が贈られました。

※新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を鑑み、2月23日（水）に予定しておりました、令和3年度牧之原市社会福祉大会を中止させていただきました。（順不同・敬称略）

社会福祉施設（18名）

社会福祉法人一羊会

- 田中 洋子
- 河原崎 智晴
- 藤原 祐実
- 西村 雅子
- 大石 愛子
- 増田 敦子

社会福祉法人花草会

- 葉桐 美里
- 高橋 瑞恵
- 大石 満寛
- 中田 浩喜
- 斉藤 えりな
- 大石 侑田
- 西井 啓光
- 太田 真理子
- 大石 まゆみ
- 渡邊 雅貴

- 増田 孝次

- 大石 絵美

社会福祉団体役員（15名）

- 増田 時男
- (故) 名波 久芳
- 増田 いさ子
- 池田 司
- 櫻井 実
- (故) 紅林 清
- 河原崎 昌雄
- 原口 一美
- 鈴木 公司
- 吉添 みえ子
- 石井 いづみ
- 片瀬 浩子
- 笠原 ひとみ
- 横山 勲
- 小俣 溶子

社会福祉協議会（6名）

- 柴原 克洋
- 宮脇 拓也
- 杉田 亜紀
- 村松 尚美
- 白松 秀代
- 古川 恵理子

ボランティア活動（4名1団体）

- 大石 玉枝
- 水嶋 立平
- 竹内 桂子
- 大石 とし江
- 菅山なかよし学校

社会福祉事業の推進に積極的に支援協力された方、または団体（2団体）

- 榛南ライオンズクラブ
- 葉山産業株式会社

令和3年度 静岡県社会福祉協議会会長表彰者（順不同・敬称略）

- 松下 全代（民生委員児童委員協議会）
- 奥山 まさみ（社会福祉法人花草会）
- 柴田 よし子（社会福祉法人花草会）
- 松山 佳代（社会福祉法人一羊会）

令和3年度 全国社会福祉協議会会長表彰者（順不同・敬称略）

- 神谷 美代枝（社会福祉法人牧ノ原やまばと学園）
- 鈴木 ひろみ（社会福祉法人牧ノ原やまばと学園）



傾聴療法士養成講座受講生募集

人は不安や孤独を感じ悩んでいるとき、誰かに話を聞いてもらい自分の気持ちが精神的安定を覚え、穏やかな心・生活が取り戻せるようになります。そんな上手な聴き手としての「心と能力」を備えた人になるための講座です。脳科学・心理学に根ざした傾聴療法を講じます。

全日程を受講して、課題のレポートを提出し、承認を得れば準傾聴療法士の資格が取得できます。（別途費用）

【日 時】 4/2(土)・6/4(土)・7/9(土)・10/22(土)
12時30分～15時30分まで

【会 場】 牧之原市総合健康福祉センター
さざんか(2階会議室)

【受講費】 12,000円（初回全納）テキスト代含む

【受講方法】 電話申込（締切3/25（金））

【主 催】 NPO法人 日本精神療学会

【共 催】 心の談話室 牧之原

【後 援】 牧之原市・牧之原市社会福祉協議会

【申 込 先】 090-1868-5711（石山）

ご寄付 善意のご寄付をいただきありがとうございました。(R4.3.3現在)

- 匿名様 1,000円
- ほのぼの会様 食料品
- 牧之原市文化協会 榛原舞踊連盟 大石ユキエ様 30,000円
- 匿名様 1,923円
- 名波勝弥様 30,000円
- 匿名様 6,435円
- 米持貴弘様 300,000円
- 正廉会 小野田茂喜様
- 相良清風園様 食料品
- 匿名様 278,229円
- 株式会社 ナイスケアカーブス牧之原 相良店様 食料日用品
- 株式会社 ナイスケアカーブス牧之原 吉田店様 食料日用品



賛助会費納入お礼について

「市民一人ひとりと地域が創る幸せあふれるまち」の実現に向けて、地域福祉活動の財源として活用させていただいております賛助会費にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。(R4.1.26現在)

- (株)サイサン (敬称略)

相良小学校より車椅子をいただきました

相良小学校の皆さんより相良デイサービスセンターへ車椅子2台が寄贈されました。福祉委員会を中心となり、ポスターを貼って協力を呼びかける等をし、1年かけてたくさんのアルミ缶を集めてくれました。集めたアルミ缶をもとに車椅子を購入してくれました。

寄贈された車椅子は大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



法律、心配ごと相談

法律相談 (弁護士・行政相談員・人権擁護委員)

会場 市民相談センター (☎23-0088)
期日 4月6日(水)、20日(水)、5月6日(金)、18日(水)
時間 10:00 ~ 15:00
※当日8:30より電話予約を
先着8名様まで受け付けております。

心配ごと相談 (司法書士)

会場 市民相談センター (☎23-0088)
期日 4月13日(水)、27日(水)、5月11日(水)、25日(水)
時間 9:00 ~ 11:30
※事前予約を受け付けております。
詳しくはお問い合わせ下さい。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、当日検温をさせて頂いております。発熱している場合は相談を受けられないためご了承ください。新型コロナウイルス感染症の状況により、対面相談を中止し、電話相談となる場合があります。



① 相良事務所

〒421-0524 牧之原市須々木140番地
(牧之原市相良総合センターい〜ら内)
☎0548-52-3500 FAX0548-52-5585
E-mail:houjin@makinohara-shakyo.jp



② 榛原事務所

〒421-0422 牧之原市静波172番地1
(牧之原市老人福祉センター龍眼荘内)
☎0548-22-5187 FAX0548-24-1166

- ③ 相良デイサービスセンター …… ☎ 52-5553
- ④ 地域包括支援センターさがら …… ☎ 53-1900
- ⑤ 生活支援センターつばさ …… ☎ 53-2610
- ⑥ 生きがいデイあしたか …… ☎ 52-5768



- ⑦ 社協陽だまり …… ☎ 22-4419
- ⑧ 牧之原市社協ホームヘルプサービス …… ☎ 24-1165
- ⑨ 牧之原市社協ケアプランセンター …… ☎ 22-6520

ホームページ
<https://www.makinohara-shakyo.jp>